2.1節

質問	回答
PLLって何のために使うの?	リファレンス信号と同じ周波数・位相の信号を生成するため。 周波数合成、クロック生成、データ同期などに使われる。
リファレンス信号があるなら、 それをそのまま使えばよくない?	リファレンス信号の周波数は低く、目的の周波数(数GHzなど) に合わせられない。PLLで柔軟な周波数合成が必要。
PLLはスカラー倍する機能があるの?	直接はないが、分周器(÷N)を使って結果的にf_out = N × f_refになるようにしている。
小数倍はどうやって作るの?	分数型PLL(Fractional-N PLL) で分周比を平均的に小数にできるようにしている。
位相検出器って何?どうやって動作するの?	PDは入力と出力の位相差を検出し、チャージポンプで電圧に変換する。
なんでPDの伝達関数はK_PDっていう定数なの?	ロック状態ではPD出力は位相差に比例するので、線形モデルでK_PD × Δφと表せる。
v_nLFはなんでその位置にあるの?	ループフィルタのノイズはVCOの制御電圧に直接乗るから。
ノイズの記号がφとかiとかvで違うのはなぜ?	物理量の違い。φは位相、iは電流、vは電圧のノイズを表している。
水晶ってどうして周波数が出せるの?	圧電効果によって特定周波数で共振し、 その振動を電気信号に変換して出力している。
周波数を合わせる回路なのに、 なんで"位相"同期回路って名前なの?	周波数一致は位相差が一定=位相を一致させる制御をしているから。
リングオシレータって周波数変わらないんじゃないの?	遅延は電圧や電流で変化するので、 リングオシレータもVCOとして使える。
インバータの遅延って一定じゃないの?	電源電圧やバイアス条件によって変化するので、可変遅延になる。
水晶の正弦波とVCOの出力って同じじゃないよね?	波形は違っても、タイミング(ゼロクロスやエッジ) が一致してれば"同期"している。
矩形波ってむしろデジタル機器には都合いいの?	その通り。0/1判定が明確で、クロックエッジが扱いやすく、 ノイズにも強い。
極は実部が負なら安定ってのしか知らないけど、 それでいいの?	それは基本。 でもPLLのような制御系では位相マージンも含めて設計する必要がある。
ゼロ点ってなんのためにあるの?	ポールによる位相遅れを打ち消して、ループの安定性(位相マージン) を保つため。

2.2節

? 1. 分周比を周期的に変えるだけで、なぜ非整数分周になるの?

- → 瞬間的には整数分周だけど、「分周比の平均値」が目標の非整数に近づくように制御されているから。
- → PLL全体が"平均"で一致するように働くので、出力も平均で非整数倍になる。

<mark>? 2. 分周比パターンが周期的だと、なぜスペクトル(スパー)が立つの?</mark>

- → 周期的な変動は、周波数ドメインではトーン(spur)になる。
- → つまり、**「変動そのものが信号」として見なされる**ため。

<mark>?</mark> 3. スパーを消すためにランダム化するなら、どうやって"ランダム"を作るの?

- → 実際は擬似乱数(PRNG)を使う。
- → 熱雑音などの真性ランダムは難しいので、通常はデジタルで生成する。

? 4. DSMって何?ADCみたいな逐次比較で操作するの?

- → DSMは**連続値(小数)を整数系列に変換**する装置。
- → 入力値と過去の出力との差を内部で保持しながら、出力平均が入力に近づくように制御している。

? 5. DSMの分周比ってVCOと連動してるの?バラバラにして大丈夫?

- → 連動してないでOK。VCOはPDからの制御電圧により"自動で"周波数を合わせている。
- → DSMが分周比を切り替えても、PLL全体でループが保たれる。

? 6. DSMのクロックを速くすると、なぜノイズが高域に寄るの?

- → DSMはノイズシェーピング特性を持っていて、ノイズを高周波に追いやる構造。
- → その"有効帯域"がDSMのクロック周波数に比例するため。

? 7. スパーが低周波に出るなら、HPFで消せばいいんじゃない?

- → 一理あるけど、PLL出力の大事な信号も低域にあるから、HPFでは必要な成分まで消してしまう可能性あり。
- → また、スパーがPLLループ内部で発生する場合、出力段のHPFでは除去できない。

? 8. ノイズの折り返し(folding)ってなに?なぜ非線形だと起きるの?

- → 非線形な回路は**入力信号間で周波数の合成**を起こす(ミキサと同じ原理)。
- → これにより、**高域ノイズが低域に折り返されて**スパーとして現れることがある。

? 9. FIRフィルタってなに?聞いたことない。

- → 入力信号の「時間的にずらしたコピー」を重み付きで加算して、特定の成分だけ通すフィルタ。
- → PLLでは、ずれたノイズだけを打ち消して、共通の信号成分は通すことができる。

? 10. 白色ノイズとFIRの関係って?

- → 白色ノイズは自己相関がゼロなので、FIRのような"平均処理"でうまくキャンセルできる。
- →一方、信号成分は全ての遅延経路で共通なので、打ち消されない。